

評価基準に基づく評価項目別の総合値（食品ロス削減推進業務）

	配点	株式会社 中国四国 博報堂	株式会社 ニューズ アンド コミュニケー ションズ	株式会社 アシスト	
1 全般					
基本方針	業務の目的等を適切に理解し、提案者が本業務を遂行する上での基本的な考え方が示されているか	40	30	32	28
2 事業者の自主的な取組を広報するための仕組みづくり					
企画提案	事業者の取組を消費者に周知し、理解を促進するための仕組みを提案しているか。 また、デジタル化による運営の負担を軽減するための工夫がされているか。	60	42	45	45
	事業者に過度な負担とならず、多くの事業者の参加が見込まれる工夫があるか	40	28	30	28
	次年度以降の目論見が提案されているか (本事業終了後も、事業者の取組を継続して周知できる素材・ツールが提案されているか)	20	14	17	12
広報業務	業者の取組が消費者に伝わりやすく伝える工夫がなされているか	40	24	28	26
	メインターゲット層を明確にし、ターゲット層に対する効果的な広報手法について具体的な提案がなされているか	40	24	28	24
3 事業者と連携した食品ロス削減キャンペーンの実施					
企画提案	小売業と連携したキャンペーンの内容が食品ロス削減に繋がるものとなっているか。また、消費者の目標参加者数を達成できる目論見が立てられているか。	60	36	39	42
	外食業と連携したキャンペーンの内容が食品ロス削減に繋がるものとなっているか。また、消費者の目標参加者数を達成できる目論見が立てられているか。	60	36	45	36
	事業者に過度な負担にならないような提案がされているか	40	28	28	26
	消費者の参加意欲が高まるインセンティブが提案されているか	20	10	14	14
広報業務	消費者のキャンペーン参加意欲が高まる工夫がなされているか	40	22	28	24
	メインターゲット層を明確にし、ターゲット層に対する広報手法について具体的な提案がなされているか	40	24	28	22
4 自由提案					
企画提案	(1) (2) の業務の他、消費者の食品ロス削減取組促進に繋がる提案があるか。	40	30	28	26
5 その他					
業務実施体制等	類似事業の実績がある、事業実施において連携可能先が多くあるなど円滑な業務の遂行が期待できるか	20	15	14	13
	計画的かつ現実的なスケジュールが提案されているか また、業務の遂行に必要な人員の確保、業務に精通した担当者等の配置、県と随時連絡が取れる体制が確保され、確実な遂行が可能と認められるか。	20	15	15	15
	次年度に向けて課題抽出や解決策の検討等が行える内容となっているか	20	13	16	13
予算経費及	予算額及び経費の内訳は、業務の内容と照らし合わせて妥当かどうか	20	13	13	13
合計		620	404	448	407